



< 事例報告 >

みさとっこマーケット

～ 「みさとっこ」が自慢できる町へ～

みさとっこマーケット実行委員会



今までにないマルシェで、
美里町を変えていく。

1. 概要



1. 概要

■ 宮城県美里町の概要

小牛田町と南郷町が合併して出来た町。
東西南北に電車路線がある交通の要衝であり、
「北浦梨」や「小麦」が特産品。



表 仙台市との比較

	美里町	仙台市	倍率
面積	74.99km ²	785.8km ²	約10倍
人口	22,659人	1,094,835人	約48倍
世帯数	9433世帯	556,113世帯	約59倍



1. 概要

■ みさとっこマーケットの概要

美里町の小牛田駅東側にある、「美里町駅東地域交流センター」を中心に行っている、誰もが主役になれるマルシェイベント。
美里町民である、女性2人が出会い、想いを共有したところから始まった。



1. 概要

■ みさとっこマーケットの概要

【ミッション】

- ① みさとっこ（美里のこどもたち）が、
未来に“地元”を誇れる町に
- ② みさとっこ（美里の大人たち）が、
今の“地元”を知って、自慢したくなる町に

1. 概要

■ みさとっこマーケットの概要

コンセプト (行動指針 ・基本概念)

純美里産

町の人材
町の産業
町のお店

発掘

地域に埋もれる人材
(=町の隠れた宝)
町内の起業家

出合い

- 事業者（他業種）交流
- 地域間交流
- 世代間交流
- 個人×団体

挑戦

- 新事業（小商い）立ち上げのきっかけ
- 活動の拡張
- 町内循環

1. 概要

■ みさとっこマーケットの歴史

- R3年 ▶ 美里町の「朝市」にみさとっこマーケットとして出店
- R4年 ▶ 美里町駅東地域交流センターにて、「みさとっこマーケット」を単独で初開催
- 地元の高校にボランティア募集を行い、高校生の活躍の場へ
 - ステージを設けて地域の団体が発表できる場所へ
 - 地域おこし協力隊などに運営サポートに入ってもらう
- R5年 ▶ 同場所にて、「みさとっこマーケット2023」を開催
- スポーツ体験ブースを新しく設置
 - 出店者の数や高校生のボランティアの出来ることを増やした。
- R6年 ▶ 同場所にて、「みさとっこマーケット2024」を開催
- 小学生ボランティアを募集し、「べごっち屋」発足！

1. 概要

■ みさとっこマーケットの関わりしろ



今までにないマルシェで、
美里町を変えていく。

2. 地域との関わり



2. 地域との関わり

■ 小牛田朝市（美里町の朝市）での出店

（課題）

- ・ 来場者数及び出店者数が、減ってきており、盛り上がりが無くなっている。

▼ みさとっこマーケットが関わることで、...

- ・ こどもの来場が増えた
- ・ 町内事業者の活躍の場と、告知タイミングが増えた
- ・ 小学生の職業体験の場を設けたことで、こどもの声が朝市を盛り上げた。



2. 地域との関わり

■ 高校生・小学生ボランティアとの活動

地元の高校生と小学生の活躍の場を作り、地元のことを知ってもらうきっかけを作っている。

当日だけの関わりではなく、チームに分かれ当日までそれぞれでコンテンツを作りあげてもらっている。



2. 地域との関わり

■ 美里町内事業者が出店することへのこだわり

イベント出店者は、町内で活躍する事業者を中心に、お声がけしています。
「ミッション」にもある、美里町を誇れる町になってほしいという思いから、
美里町の事業者との出会いの場でもあってほしいためです。



2. 地域との関わり

■ 運営メンバーは、町民で。

みさとっこマーケットは、行政指導もしくは行政主体ではなく、
自立した運営しています。

2人の町民が土台をしっかり作りあげており、
徐々に仲間が増え、現在は9名の実行委員で運営を行っています。



今までにないマルシェで、
美里町を変えていく。

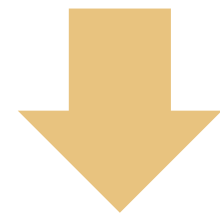
3. みさとっこマーケット における地域共生社会



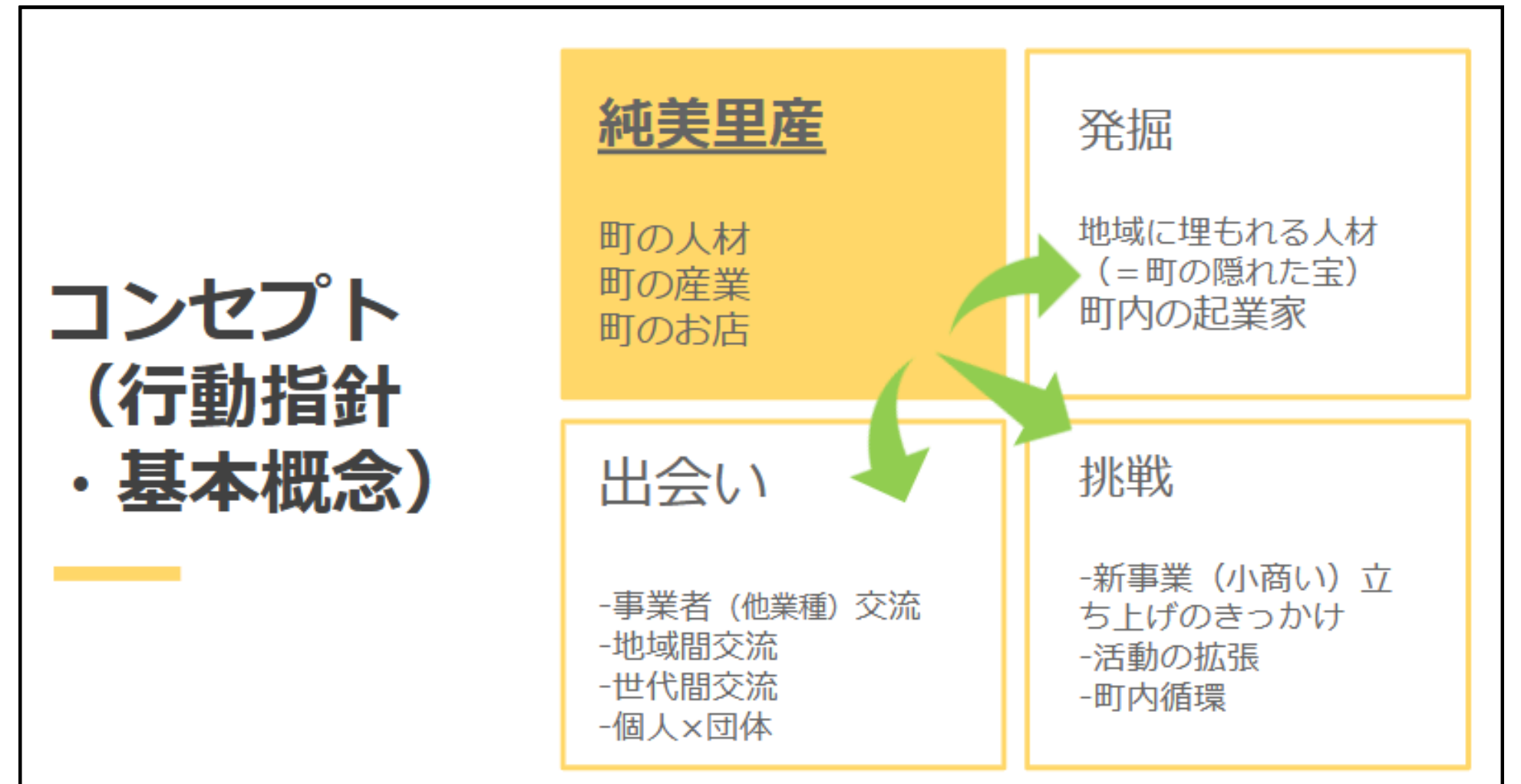
3. みさとっこマーケットにおける地域共生社会

■ みさとっこマーケットの目的

「みさとっこ」が、
美里町を自慢できる・誇れる町に
するために・・・



「みさとっこマーケット」自体が、
美里町の様々な<人、店、企業>と
関わっていく必要がある！



3. みさとっこマーケットにおける地域共生社会

■ 令和7年の「みさとっこマーケット」

< 追加要素 >

- ・ エリア拡大
 - ・ スタッフの増員
 - ・ 協賛企業の増加
- ▶ 新中学校の活用
- ▶ 障がいのある方の活躍の場
- ▶ 規模が大きくなったことにより
関わる企業が増えた

< イベントでの関わり >

- ・ スタッフ
 - ・ 協賛企業・個人
 - ・ 出店者数
- ▶ 実行委員9名＋ボランティア41名
(高校生32名＋小学生9名)
＋ジュニアリーダー約10名＋行政関係5名
＋その他約20名程度 (計約85名)
- ▶ 約20社
- ▶ 約35店舗

美里中エリア
美里中学校
みさと広場で開会式!!
9:55 小田原農林高等学校吹奏楽部
によるオープニングアクト
10:00 開会宣言

ステージイベント
・ JUSTDANCE 美里
・ 美里中学校 商標よさこい
・ 美里中学校 吹奏楽部

おまつり隊
べごっち屋
ラムネ販売
レトロゲーム体験
Kids & Teens
フリーマーケット

2025.10.12日 OPEN 10:00 CLOSE 15:00 入場 無料

今年は4会場に分かれて開催!!

公園エリア 無料
交流センターエリア
しよくもりエリア
美里中エリア
おまつり隊 べごっち屋
地ビール販売
ハンドメイド販売
キッチンカー
みさと鉄道 発車します!
ミニチュア列車 乗車体験

主催/みさとっこマーケット実行委員会
TEL 080-2808-9076 Mail misatokkom@gmail.com
公式HP https://lit.link/misatokkomarket
後援 美里町/美里町教育委員会/河北新報社/大崎タイムス社
協力 宮城県小田原農林高等学校/食と森のこども園美里/
みさとの社/美里中学校地域学校連携室/美里中学校
イベント情報は右記QRコードをチェック!

この事業は「美里町地域産業にぎわい創出支援事業補助金」を活用し、実施しています。

※美里中学校・駅東交流センター館内での飲食はご遠慮願います。
※ゴミ箱は準備しておりますが、できる限りゴミの持ち帰りをご協力をお願いします。
※駐車場の数には限りがありますので、お近くの方は徒歩でお越しください。※駐車場によりイベントを中止する場合がございます。
※雨天の場合、イベントの内容を変更する場合がございます。※画像・イラストはすべてイメージです。※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

3. みさとっこマーケットにおける地域共生社会

■ 「みさとっこマーケット」における地域共生社会

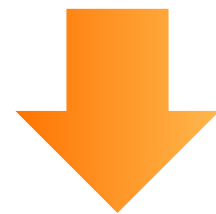
(想い) 美里町の良さを、町民に知ってほしい！



(行動) 美里町の企業や店舗と関わる機会をつくる



(結果) ひとりひとりが、地域を知り、繋がっていく！



繋げるために繋がる。





みさとこマーケット

